



社協だより

第73号
2025.10.1
発行

今年も10月1日から全国的に赤い羽根共同募金運動が始まります。

支える人も支える募金



あなたの町の困りごとの解決のために、奮闘している人たちがいます。
誰かのために真剣に向き合っている人たちがいます。
集まった募金は、そんな彼らの活動をはじめとした、
地域をより良くする取り組みに使われています。

赤い羽根共同募金



地域の方々のご理解とご協力をいただき、この運動に取り組んで参ります。
皆様の温かい心で、ご協力をいただきますようお願いいたします。

社協だより第73号 目次

表紙	赤い羽根共同募金をお願い	P1	会長挨拶 / 理事・監事・評議員紹介 / 会費お礼
P2	事業報告・決算報告	P3	あいなんくるの活動報告
P4	夏休み講座・夕涼み会	P5	実習を終えて・福祉サービス利用援助事業
P6	命をつなぐ心肺(しんぱい)蘇生法(そせいほう)	P7	無料法律相談・フードパントリー・まごころ銀行

会長就任あいさつ

このたび、6月27日の理事会におきまして、引き続き会長に選任されました。どうぞよろしくお願い申し上げます。微力ではございますが、これまで培ってきた経験を活かし、愛南町社会福祉協議会の基本理念である「誰もがその地域で安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築」に誠心誠意努めて参ります。何卒一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

愛南町社会福祉協議会 会長 那須 英治



理事・監事・評議員の紹介

6月に開催されました理事会・評議員会にて、任期満了による役員改選が行われ、新しい役員が決定しました。

【理事】8名（順不同 敬称略）

会長	那須 英治	副会長	中尾 茂樹
濱口 隆司	齋藤 弘文	上田 隆光	
山田 功	森岡眞由美	吉田 幸稔	



【監事】（順不同 敬称略）

松岡 憲二	藤田 勝直
-------	-------

【評議員】15名（順不同 敬称略）

児島 洋裕	吉本 浩	岩崎 邦夫	赤岡 政典	新田 光寿
山口 憲昭	新谷 純一	山本 信江	内田 留美	松岡 恵
吉田 羊子	坂本 譲司	前田 和紀	中川 菊子	大間知伸一

令和7年度 社協会費納入のお礼

日頃より社会福祉協議会の活動に対しまして、ご支援ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

皆様からいただいた会費は、

『愛南ふれあいいきいきサロン事業』
『小地域活性化事業』『福祉教育推進事業』
『ボランティア活動振興事業』等

さまざまな福祉活動の大切な財源として活用させていただきます。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



ボランティア活動



サロン事業

令和6年度 事業報告及び決算報告

事業報告

- ①法人運営事業 ●理事会(3回;6月1回・9月・3月)/評議員会(2回;6月・3月)
/監事会(1回;5月)/評議員選任・解任委員会(2回;6月・3月)
●社協会員制度の普及(個人会費5,606件 2,803,000円/団体会費67件 155,000円)
●社会福祉士実習指導(新見公立大学 3名)
- ②地域福祉事業 ●調査・企画・広報(社協だよりの発行 4回;5月・7月・10月・2月)
●日常生活用具貸与(車いす貸出 23件) ●マイクロバス管理運営(マイクロバス貸出 47件)
- ③地域福祉活性化事業 ●ふれあいサロン(21か所;347名登録)活動助成/代表者会等 4回
●福祉教育(小学校18回・中学校7回)
●小地域活性化(小地域活性化団体;4団体 85名、団体交流会、担い手研修会等)
- ④ボランティア活動振興事業 ●ほっとサポート愛南(新規相談回数1回 延べ利用回数7回)
●ボランティア市民活動支援センター(町内ボランティア活動助成;9団体)
/各講座の開催(夏・冬休みふれあい講座;7回/ボランティア養成講座;3回)
/災害時対応訓練(岩水地区 延べ5回)/能登半島地震における社協職員の派遣(2名;6月・7月)
●生活支援体制整備(町受託)懇話会・研修会・地域食堂他
- ⑤配食サービス事業(町受託) ●年間 645食(月火木金曜日の昼食)
- ⑥心配ごと相談事業(町受託) ●無料法律相談(弁護士・司法書士 年間12回 54名相談)
- ⑦共同募金配分事業 ●福祉杖の支給 ●サロン助成 ●身体障害者福祉会助成 ●夏・冬休み体験学習
●ひとり親家庭卒業児童記念品贈呈 ●民生児童委員協議会助成 ●ボランティア団体への助成
- ⑧総合相談事業 ●福祉サービス利用援助(年間11名利用) ●生活福祉資金貸付(33件)
●生活困窮者自立相談支援(年間36件相談) ●家計改善支援(年間1件相談)
●生活困窮者・被保護者就労準備支援(年間2件相談) ●法人後見(年間4名利用)
●特定相談支援(年間利用者66名) ●一般相談支援(町受託・・・年間相談延べ件数420件)
●重層的支援体制整備/多機関協働(対象者数 80名/対応件数 156件)
/アウトリーチ(フードパントリーの開催;毎月開催、年間331名利用)
(フードパントリー弁当;8回、年間2,176食)/参加支援(講座の開催、多世代型サロン等;7回)
(地域食堂;7地区 延べ人数790名)/生活困窮者等のための地域づくり(地域食堂;9回 延べ人数367名)
/福祉事務所未設置町村相談支援(相談件数;延べ150件)
●おかえり子どもクラブの開設(年間11名利用)
- ⑨まごころ銀行運営事業 ●寄付(年間7件 157,197円)/災害見舞金(年間2件)
- ⑩居宅介護等事業 ●訪問介護 ●介護予防・総合(訪問延べ回数17,652回)
●障害福祉サービス(居宅介護・重度訪問介護・同行援護・・・訪問延べ回数2,856回)
●地域生活支援(町受託;訪問入浴・障害者(児)移動支援・・・50回)
- ⑪居宅介護支援事業 ●居宅介護支援(年間利用者1,656名) ●介護予防(総合)町受託(年間利用者283名)
- ⑫訪問入浴(予防)事業 ●訪問入浴(訪問延べ回数1,145回)
- ⑬通所介護事業 ●地域密着型通所介護 ●総合(利用延べ回数3,955回)
- ⑭西海高齢者生活福祉センター(町受託)
- 団体事務の協力・援助 ●愛媛県共同募金会愛南支会 ●愛南町民生児童委員協議会 本部・各支部
●愛南町老人クラブ連合会 各支部 ●愛南町戦没者遺族会 本部・各支部

収支決算報告

決算総括表

収入決算合計額(円)	支出決算合計額(円)	資金収支差額(円)
249,448,384	247,184,116	2,264,268

貸借対照表

勘定科目	金額(円)	勘定科目	金額(円)
流動資産	80,212,762	流動負債	22,055,262
固定資産	84,564,901	固定負債	41,322,600
基本財産	5,000,000	負債の部合計	63,377,862
その他固定資産	79,564,901	基本金	5,000,000
		その他の積立金	38,800,000
		次期繰越活動増減差額	57,599,801
		純資産の部合計	101,399,801
資産の部合計	164,777,663	負債及び純資産の部合計	164,777,663



あいなんくるの夏休み



4月に開所し、初めての夏休みを迎えました。子どもたちは、勉強や調理、プール遊びや遠足を楽しみました。様々な体験を通して友達との仲も深まりました。

夕涼み会 8月8日(金)



ボランティアの
皆さん、
ありがとう
ございました。



あいなんくる夕涼み会を行いました。先着100名の募集がすぐに締め切りになるほど大盛況でした。





夏休みふれあい交流会×夏休みボランティア体験学習

愛南町の小学生同士が、体験を通じて交流を行う「夏休みふれあい交流会」を開催しました。講師の方々の協力のもと、小学生や中高生ボランティアが、愛南町の魅力を知り、夏休みの思い出を作ることができました。

➤ みんなで宿題をしよう! 7月25日(金)



➤ 海遊び 7月29日(火)



➤ 夏のまるごと収穫体験! 8月23日(土)



➤ 馬瀬ビアガーデン

8月3日(日)



➤ 深浦夕涼み会

8月5日(火)



➤ 福浦夕涼み会

8月23日(土)



実習を終えて

社会福祉士を目指す新見公立大学の学生3名が、6月16日～8月1日の期間で実習を行いました。ご協力いただいた地域の皆さまありがとうございました。



勝二 博志

愛南町での約1か月の実習を通して、様々な地域との交流の場の見学、体験をさせてもらい、社会福祉士が地域の住民と関係形成をどのような方法、かかわり方で作っているのかということが深く学べたと思います。またこのような活動から地域の資源や強みの確認、ニーズ把握にもつながっていたことという新しい発見にもつながりました。短い間でしたがありがとうございました。



高月 祐介

約1か月間の実習を通して、地域における社会福祉協議会の役割を理解することが出来ました。また、実際に地域に出向きサロンやお祭りに参加させていただき、愛南町の良さや特徴を肌で感じる事が出来ました。そのような体験をさせていただき、ありがとうございました。この実習の経験を、今後の学習に活かしていきたいです。短い時間ではありましたが、本当にありがとうございました。



川西 晴葵

今回の愛南町での実習を通して、実際に地域に出て住民の方々とつながる楽しさや地域に対する支援のあり方、難しさを知ることができました。また、人と人とのつながりの大切さを改めて実感することができました。約1か月と言う短い間でしたが、地域の方々のおかげで愛南町での思い出はとても色濃いものになりました。愛南町には近いうちにまた遊びに来たいと思っています。今回の経験を活かして今後の勉学により一層励みたいと思います。本当にありがとうございました。

福祉サービス利用援助事業とは

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対し、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うことにより、地域において自立した生活が送れるよう支援します。

また、日常的な金銭管理や書類等のお預かりも支援計画に基づいてお手伝いします。

利用料は1時間まで1,000円（1時間を超える場合には30分ごとに500円加算します。）
これとは別途交通費もかかります。

※生活保護を受けている方は無料です。

ご相談は無料ですので、
お気軽にご相談下さい。



【問い合わせ先】地域福祉課：担当 岩村 (0895-73-7776)

命をつなぐ心肺蘇生法～救急救命講習(7/23.24実施)～

もしひとが倒れていたら――

そんな時、救急車が到着するまでの処置が命をつなぎます。

救急救命は初動が大切!

1 倒れている人を発見!

1. 安全確認

安全な場所(平らな場所)へ救護者を移動しましょう。
※やわらかいベッドなどは下に固いものを敷く



大丈夫ですか?!

2. 反応の確認

【両肩】をたたき、意識の確認。

※半身まひで片側の感覚がない場合があるため、必ず両肩で確認。



③誰か来てください!人がたおれています!

④あなたは119番して救急車を呼んでください!
あなたはAEDを持ってきてください!



3. 応援の声掛け

救命行為はできるだけ複数人で!

4. 指示

目を見て、^{てのひら}掌を差してはっきりと誰に依頼したか分かるようにしましょう。



呼吸をしていない!

5. 反応・呼吸の確認

胸とおなかの動きを10秒ほど確認し、呼吸も確認。



強く!早く!
絶えまなく!
元の高さにもどす



6. 胸骨圧迫

^{きょうこつあつぱく}掌の付け根を胸の真ん中に当て、もう片方の手で抑え込み、100~120回/1分間のリズムで圧迫する。

※^{きょうこつ}胸骨を戻すことが大事。圧迫しただけだと血液が心臓に戻ってこない。

7. AED

AEDが届き次第、ふたを開け、パットを説明書のイラスト通りに体へ貼り付ける。AEDが電気ショックの必要の有無を判断するので、音声案内に従う。
※ペースメーカーからは8cmほど離して貼り付ける。

※体がぬれている場合はパット^{そうちゃく}装着部分だけ水分をふき取る。

8. 胸骨圧迫を繰り返す

※交代する際は救助者の反対側から入れ替わればタイムロスが少ない。



本人から離れて

AEDには、自動で電気ショックを行うものもあります。



無料法律相談

無料で弁護士・司法書士に相談できる相談所を開設しています。秘密は固く守りますので、お気軽にご相談ください。各月の受付件数は6件で、1件あたりの対応時間は約20分となっております。

日 時	担 当	開 催 場 所
10月16日(木)	司 法 書 士	愛南町社会福祉協議会
11月18日(火)	弁 護 士	
12月18日(木)	司 法 書 士	
1月20日(火)	弁 護 士	

※事前予約が必要です。

【問い合わせ先】地域福祉課：担当 菅原 (0895-73-7776)

🌸🌸🌸 フードパントリー開催予定 🌸🌸🌸

「フードパントリー」は、企業・団体・個人の方などからご寄付頂いた食料品を、生活に困っている家庭や支援団体など、多くの皆さんに無料で配布する取り組みです。「食」を通じた助け合いや、食品ロス削減に参加してみませんか。

日 時	午前(9:30~11:00)	日 時	午後(13:30~15:00)
10月8日(水)	御荘文化センター	10月15日(水)	長月公民館(御荘)
11月12日(水)	城辺保健福祉センター	11月19日(水)	深浦公民館(城辺)
12月10日(水)	御荘文化センター	12月17日(水)	正木公民館(一本松)
1月14日(水)	城辺保健福祉センター	1月21日(水)	福浦公民館(西海)

【問い合わせ先】地域福祉課：担当 芝崎 (0895-73-7776)

《まごころ銀行》ご寄付紹介

のだ保険事務所様より

ご寄付をいただきました。

紙面を借りてお礼を申し上げます。

誠にありがとうございました。



社会福祉協議会では、皆様の善意の預託(寄付金・チャリティー収益・香典返し等)を受けた、まごころ銀行を設置しています。愛南町の福祉の増進に寄与することを目的とした寄付金は、地域福祉事業の財源や災害見舞金等に活用されます。

年間を通してお受けしておりますので、皆様のあたかいお気持ちをお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。

ご寄付紹介

宇佐 正志様より物品(寝具)の

ご寄付をいただきました。

紙面を借りてお礼を申し上げます。

誠にありがとうございました。



愛南町社会福祉協議会 社協だより 第73号

発行 / 社会福祉法人 愛南町社会福祉協議会 〒798-4101 愛媛県南宇和郡愛南町御荘菊川1157 tel.0895-73-7777 fax.0895-74-0520

この社協だよりは、共同募金配分金を活用しています。